クリープゾーン　エイジング・ウイルス（2003）

DO OR DIE

メディア TVM
ジャンル サスペンス　ＳＦ
製作国　アメリカ
時間　86分

【解説】

人類に蔓延してしまったウィルスの恐怖を描いたシリーズ第４弾のＳＦサスペンス。監督は『テロリスト・ゲーム』のデヴィッド・ジャクソン。出演は『オーロラの彼方へ』のショーン・ドイルと『カンパニー・マン』のナイジェル・ベネット。

かつて、ある研究所から人間の年齢を加速させるウィルスが流出した。そして２０年後、そのウィルスは世界中に蔓延。感染した者はＲＡＤ患者と呼ばれ、彼らは解毒剤“アンザノール”を服用して生き長らえていた。一方、感染を免れたクリーンと呼ばれる者たちも感染の恐怖に怯えながら生活していた。もはや、人類にとってアンザノールの存在は必要不可欠。だが、その薬の製造元である独占企業がいつしか不穏な動きを見せ始め、やがて、アンザノールを利用して陰謀めいた活動を起こしたことで、人々を不安に陥れていく…。

【クレジット】

監督	デヴィッド・ジャクソン	David Jackson
製作	デレク・ラパポート	Derek Rappaport
製作総指揮	デヴィッド・Ｓ・ジャクソン	David S. Jackson
脚本	デヴィッド・Ｓ・ジャクソン	David S. Jackson
撮影	ルドルフ・ブラチェック	Rudolf Blahacek
音楽	フレデリック・タルゴーン	Frederic Talgorn
出演	ショーン・ドイル	Shawn Doyle
	ナイジェル・ベネット	Nigel Bennett
	ポリー・シャノン	Polly Shannon
	ガイライン・セント・オンジェ	Guylaine St-Onge
	アラン・ヴァン・スプラング	Alan Van Sprang

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.